

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

顧客企業と生活者のよい関係づくりをトータルサポートし、デジタルとリアルの総合情報ソリューション企業を目指す

売上高
280億円

営業利益
13億円

当期純利益
9億円

ROE
5.6%

② 中長期の経営戦略

1. 次世代事業の創出

デジタル分野で既存事業との相乗効果を発揮する新規事業を開発。受託業務からデジタルとリアル of 総合ソリューション分野へ展開

3. 主力事業の深化

ダイレクトメール事業の既存案件安定成長を軸に、新市場開拓とデジタル時代の新サービス提供でシェア拡大を推進

2. 第2・第3事業の柱づくり

物流事業はEC市場拡大とデータ・デジタル活用で量的拡大。セールスプロモーション事業は企画設計ノウハウとイベント事業の複合で収益性向上

4. DX推進

デジタルとリアル of 融合、顧客データ活用、働き方の多様化に対応し、総合情報ソリューション企業への進化と付加価値向上を実現

③ 対処すべき課題

① 市場環境への対応

- ・郵便料金値上げへの対応
- ・企業販売促進手段の多様化対応
- ・紙とデジタルの相乗効果創造

② 物流事業の競争強化

- ・EC市場拡大に対応した案件拡大ペースの加速
- ・サービス独自性の発揮で差別化

③ DXと人材育成

- ・組織変革と次世代人材育成
- ・働き方の多様化への対応

面接で使えるポイント

- ・ダイレクトメール事業で業界トップクラスの地位を保ちながら、デジタルとリアル of 融合で2027年度売上高280億円を目指す
- ・EC市場拡大に対応する物流事業と、企業・自治体の業務委託需要に応える第2・第3事業の柱づくりに注力
- ・紙と個人情報を扱う事業だからこそ、環境保全と個人情報保護・活用の両立を積極的に推進

証券コード 9782

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに
株式会社ディーエスエムの事業概要

...

主力事業・セグメント

・ サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ －（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

69点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収

588万円

サービス業内 266位/524社

平均年齢

42.7歳

サービス業内 119位/527社

平均勤続

16.6年

サービス業内 19位/527社

女性管理職

11.1%

サービス業内 273位/371社

男性育休

80.0%

サービス業内 150位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

参考: ディーエムエス（9782）、通期は上方修正予想を上回って着地

